

北陸基礎工業(株) 環境行動計画

平成21年7月1日

取組方針

北陸基礎工業株式会社は、「お客様第一主義を基本理念とする」「お客様にご満足いただくためにたえず創意工夫する」を念頭に置き、北陸3県を営業基盤とする、重機建設工事を営んでおります。

また、当社の事業活動を進めていく中で、地球環境問題が緊迫しているなかで、環境保全に取り組むことが、地域社会の構成事業としての責務であることを認識し、地域社会との融和を図りながら、進歩発展していくことを目指します。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動のなかでの省エネルギー実行（紙使用量の節減・節水）
- ② 事業活動のなかでの廃棄物の削減
- ③ 事業活動のなかでの省資源実行（紙使用量の節減・節水）
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成21年7月1日

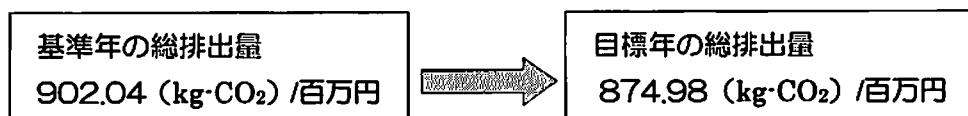
北陸基礎工業株式会社

代表取締役 小木 秀一

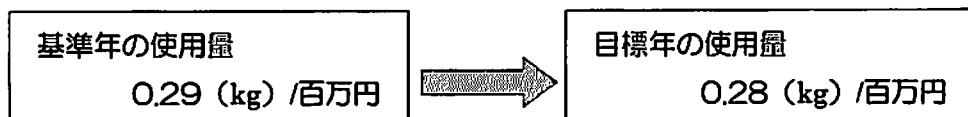
3 環境負荷の低減目標

22年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも20年です。)

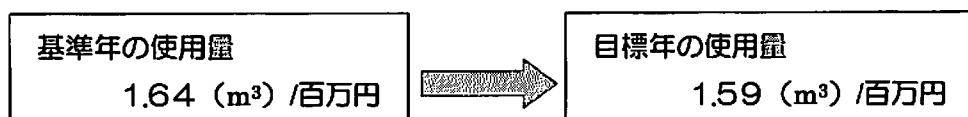
【目標1】 二酸化炭素の総排出量を3%削減する



【目標2】 コピー用紙の使用量を3%削減する



【目標3】 水使用量を3%削減する



一般廃棄物については、今後排出量を記録し、削減目標を掲げます。

4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(現場部門での活動)

- ・ 風休みと休憩時間には、発電気等、使用していない機械のエンジンを切る
- ・ 各種機械は定期的に点検する
- ・ 各現場までの通勤はエコドライブを徹底する
- ・ 社用車の効率的な使用（運転経路、相乗り）を徹底する

(事務所での取組)

- ・ 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定を目標にする
- ・ 風休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 社用車の効率的な使用（運転経路、相乗り）を徹底する
- ・ エアコンを使用しない期間は動力ブレーカーを切る
- ・ 休日前には、パソコンのコンセントを抜いておく

【取組2】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める
- ・ 作成した資料は、パソコン画面上で確認を徹底し、印刷をする

【取組3】 水使用量の削減

- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・ 水道蛇口に節水こまを設置する

【取組4】 その他の取組

- ・ 日々作業終了後は、後片付けを徹底し5Sを実行する
- ・ 製品、材料、工具は、決められた場所に返却する
- ・ 社員による技術提案制度で、環境への取組についても提案を募集する
- ・ 社内で使用するOA機器・事務用品などは、グリーン製品から選択購入を検討する
- ・ 「石川県環境総合計画」2010年7.8%（2001年比）削減目標を参考とする

5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境保全委員会で四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。